

平成 16 年 11 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社ハーバー研究所
 代表者名 代表取締役社長 小柳 昌之
 (登録銘柄・コード番号 4925)
 問合せ先 取締役 財務・経理担当ディレクター
 佐々木 眞一
 電 話 (03)5219-5660

業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 5 月 31 日に公表いたしました平成 17 年 3 月期(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)の中間期および通期の業績予想(連結・単体)を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期中間業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日)

連結業績予想

(単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,140	300	135
今 回 修 正 予 想 (B)	4,555	123	27
増 減 額 (B - A)	585	177	108
増 減 率 (%)	11.4%	59.0%	80.0%
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 3 月期中間)	4,465	156	57

単体業績予想

(単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	3,990	250	110
今 回 修 正 予 想 (B)	3,520	11	24
増 減 額 (B - A)	470	239	134
増 減 率 (%)	11.8%	95.6%	
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 3 月期中間)	3,488	10	1

2. 平成 17 年 3 月期通期業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

連結業績予想

(単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	11,300	1,500	750
今 回 修 正 予 想 (B)	10,300	1,320	680
増 減 額 (B - A)	1,000	180	70
増 減 率 (%)	8.8%	12.0%	9.3%
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 3 月期)	9,841	1,171	581

単体業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	7,040	850	410
今回修正予想(B)	6,470	500	240
増減額(B - A)	570	350	170
増減率(%)	8.1%	41.2%	41.5%
(ご参考) 前期実績(平成16年3月期)	7,644	672	372

3.修正の理由

(1) 中間業績予想

売上高につきましては、例年実施しております「夏のキャンペーン」が、プレゼント品の訴求力不足や対象価格が低すぎたことにより、平均購入単価の引き上げにつながらず、5～6月の売上が不振であったこと、さらに、全般的に客単価が低下していることや新規客獲得が予想を下回ったこと等により、連結・単体とも当初計画を下回る見込みです。

利益につきましては、期初計画の売上高を想定した広告販促活動をおこなってきたことから広告販促費の比率が高くなっており、経常利益・中間純利益とも当初計画を下回る見込みです。広告販促活動につきましては、(株)ハーバー研究所単体での前倒し支出が大きいことから、経常利益・中間純利益とも、単体での当初計画との乖離幅が大きくなっております。

(2) 通期業績予想

売上高につきましては、下期は主力商品である基礎化粧品が必要期にあたることから、7%程度の売上増加を想定しておりますが上期の未達額が大きく、連結・単体とも通期見通しは当初計画を下回る見込みです。

利益につきましては、下期はほぼ期初計画通りの利益を計上できる見込みですが、上期の売上未達による利益減少を補うにはいたらず、連結・単体とも通期見通しは当初計画を下回る見込みです。

なお、上記の予想(連結・単体)は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以上